

明日から使える保険の歯科漢方処方

【講師】 **陳 勇 先生 (中醫師)**



【講師プロフィール】 陳 勇(ちん ゆう/chen yong)

1962年中華人民共和国江西省永新県に生まれ。1981年江西省医学院吉安分院卒業。1981年江西省永新県人民医院中醫師(1992年より主治中醫師)。1993～1995年九州大学医学部外国人研究員。1995～1997年福岡大学大学院スポーツ研究科修了(スポーツ医学専攻)。1997年福岡大学外国人研究員(スポーツ医学研究室)。1998～2008年鍼灸の専門学校講師。2009年～福岡天神医療リハビリ専門学校鍼灸科講師。

著書:『経絡テスト』(共著, 医歯薬出版, 1999)。『新・臨床中医学入門』(海鳥社, 2001)。『舌診論』(不知火書房, 2003)。『瘀血論』(不知火書房, 2004)。『新・臨床中医学入門[改訂増補版]』(海鳥社, 2006)。『脈診論』(海鳥社, 2010)。『[新版]新・臨床中医学入門』(花乱社, 2018)。『舌診論[改訂増補版]』(花乱社, 2018)。

今日では、一般的に「医学」と言えば西洋医学を指し、その進展はめざましく、細胞や遺伝子まで深く研究されている。しかし、臨床において患者の病気が治らない場合、伝統医学(中医学や東洋医学)の方法を使うと、不思議に治ることがある。そういうわけで、最近、伝統医学が見直されている。西洋医学にも、伝統医学にも、それぞれの優れたところがあり、お互いに補い合って臨床時に使うと、きっと役立つだろう。けれども、それぞれの医学の考え方やシステムは異なっていて、西洋医学は科学的に分かりやすく、伝統医学は非科学的で分かり難い(と思われている)。だから、一般の人や西洋医学の医者が伝統医学の理論を理解するのは大変難しい。

歯科の先生方は、毎日診療時に、口の状態を診ている、実際に舌もたまには診ているかもしれない。今回は、舌の状態から初心者にも学びやすく、一定の経験者にも研究者にも役立つ舌診から歯科漢方を選び、明日からすぐ臨床に使える方法を紹介する。

日時 **3月30日(土)16時～18時**

会場 北九州市総合保健福祉センター(アシスト21)2階
(北九州市小倉北区馬借一丁目7番1号 TEL 093-522-5311)
夜間・休日急患センターの2階

定員 120名

会費 会員無料(未入会の先生は事前にご入会下さい)



【ご返信先 FAX:092-473-7182】

3/30「歯科漢方処方」研究会の参加申込書

TEL

FAX

医院名

会員氏名